

令和8年4月30日

新潟市議会議長 様

会 派 名 無所属の会

議 員 名 高橋 三義

令和7年度 政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

(単位 円)

	金 額	備 考
政 務 活 動 費	1, 440, 000	@120, 000×12月

2 支出

(単位 円)

	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	1, 440, 000	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	1, 440, 000	

3 残額

0 円

支出伝票一覧表

会 派 名	無所属の会		議員名	高橋三義
支出年度	令和7年度	支出項目	広報費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備 考
1	R7.4.2	みつよしだより88号 印刷代	291,830	34,840部 単価7.5円「折込34,740部・手配り100部」諸経費4,000円
2	R7.4.3	みつよしだより88号 折り込み代	185,402	34,740部 単価4.8円 管理費1,796円
3	R7.8.6	みつよしだより89号 印刷代	281,683	33,610部 単価7.5円「折込33,410部・手配り200部」諸経費4,000円
4	R7.8.6	みつよしだより89号 折り込み代	178,311	33,410部 単価4.8円 諸経費1,733円
5	R7.10.16	みつよしだより90号 印刷代	281,683	33,610部 単価7.5円「折込33,410部・手配り200部」諸経費4,000円
6	R7.10.17	みつよしだより90号 折り込み代	178,311	33,410部 単価4.8円 管理費1,733円
7	R7.12.23	みつよしだより91号 印刷代	42,780	32,540部 単価7.5円「折込32,340部・手配り200部」諸経費4,000円「272,855円のうち42,780円を計上」
		小 計	1,440,000	
		合 計	1,440,000	

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	/	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年4月2日			
支出年月日	令和7年4月2日			
支 出 金 額	291,830 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより88号 印刷代			
備 考	34,840部 単価7.5円 「折込34,740部・手配り100部」 諸経費4,000円			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

★

内 訳

現 金

小切手 /

手 形 /

消費税(10%)

消費税(8%)

内税額計

高橋みつよし 様 No. 

¥ 291,830-

但 みつよしだより88号代り



2025年4月2日 上記正に領収いたしま

登録番号

Sketch Plus

〒950-2111 新潟市西区大学南1-35-1
TEL:025-201-9176 FAX:025-201-9178

T2810609775448

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和7年4月2日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

街の便利屋おたすけマン

税込金額	¥291,830
------	----------

Sketch+

スケッチプラス



(事務所/アトリエ)

〒950-2111 新潟市西区大学町1-355-7

TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9178

(営業所)

〒950-2101 新潟市西区五ノ嵐1の町7790-42

登記... コミュニティスペース meguru 内

件 名	みつよしだより88号 印刷一式
御支払条件	お打ち合わせの上
住 所	新潟市西区寺尾
ご担当者	高橋みつよし 様

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより88号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※4/6 新潟日報折込34,740部+予備100部はベスト電器へ ・諸経費	34,840	部	7.5	261,300
	1	式	4,000	4,000
小計				265,300
消費税10%				26,530
合計				291,830

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

88号



発行 新潟県ラフ 高橋みつよし
みつよし事務所 西區寺尾上4-2-18
(寺尾十字路)

電話 090-3040-2453

年々減少の中央環状道路予算 いつ完成できるのか？

二月定例会は、二月十八日から三月二十四日まで開催。令和六年度一般会計補正予算百四十七億千七百七十七万円を含む議案二十二件、令和七年度の予算四千二百六十七億円を含む議案四十二件を可決しました。

みつよしは三月六日に一般質問に立ち、中原市政二期目の折り返し点になり、選挙公約の進捗状況と選挙公約実現のため、令和七年度の予算編成にどのような配分をしたのかデータに基づき質問を行いました。その質問内容と令和七年度の予算を報告いたします。

二月定例会二般質問

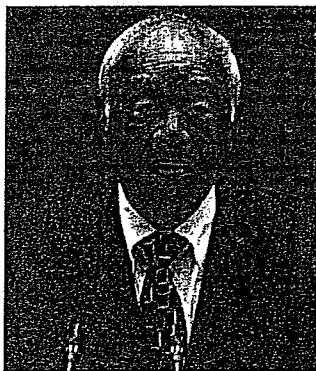
一 中原市長の選挙公約と 予算編成について

市長は、中原八一公約集二〇二二で「あなたと一緒に笑顔あふれる新潟」を目指し、「新潟の明るい未来を切りひらく」ために、三つの決意と、「選ばれる都市新潟市」の実現のため、五つの柱と十の約束をしています。

私も、市民の皆さんが笑顔になるために、今までの行政は、強いもの、大きなもの、近いものに光を当てていますが、これからは、弱いもの、小さいもの、遠いものに光を当てることにより、市民の

笑顔が増えるものと考え、議員として二十六年前から活動をしています。

中原市長も六年間務め、新潟市民にどのような笑顔が増えたのかと、選挙公約の進捗状況を問う。



質問中のみつよし

(二) 選挙公約と予算について

ア 選挙公約の進捗状況について
新潟市民に、どのような笑顔

が増え、選挙公約の進捗状況は。
答 市民の皆さんとお約束した「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の好循環の創出に向けて着実に進め、取組の一定の成果が出た。

再 選挙公約を実現させる意識が低い。実現させることについて、どのような認識か。

(二) 三つの決意について

ア 行財政改革を継続し、持続可能なまちの実現について

質問 今後、どのような行財政改革を進めるのか。

答 時代に即した業務の見直し、デジタル技術や民間活力の導入、公共施設の最適化や長寿命化など、不断の取り組みを進める。

再 削減目標金額はいくらなのか。

再 具体的な庁内の行財政改革の提案を、なぜ、検討すらできないのか。

イ 明るい未来を切りひらくについて

質問 三越跡地開発事業費三百二十五億円、補助金約四十%の百三十六億円は未定であり、市が算定してから正式に決まるものと理解しているか。

答 市の予算の範囲内であるかなど、総合的に判断する。

参考資料1

額(億円)

H29	H28	H27	H26
3103	3221	3068	2879
1792	1745	1612	1473
2441	2391	2282	2128
2488	2583	2388	2448
100.6	99.0	94.2	86.9
89.9	85.8	76.3	68.7
120.6	117.2	113.7	107.2
579.8	623.1	572.1	584.5

令和七年度の予算の効果は。

【再質問】建設費の高騰で補助金は百三十六億円を超える。一般会計予算に余裕はあるのか。

【再質問】民間の一事業に百三十六億円を超える補助金は、税の活用としての平等性はあるのか。

【再質問】(三) 五つの柱と十の約束について

【再質問】(ア) 経済活力の向上と

【再質問】雇用の創出について

【再質問】伸びない市民所得や地価の下落で、市民の笑顔は増えていない。

【再質問】令和七年度の予算でどのように市民の笑顔を増やすのか。

【再質問】戦略的な企業立地・誘致の推進、新規事業創出件数五件を目指し、若者などから選ばれる市内企業を増やす。

【再質問】(イ)「もうかる農業」など、新潟の農業のさらに発展について

【再質問】参考資料一のように、県は、九・三％の減少、新潟市も八・五％の減少。近県は二十％前後の伸びである。もうかる農業実現には程遠い。

【再質問】令和七年度の予算の効果は。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

参考資料2



【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【再質問】要望活動を継続していく。

【再質問】具体的なプランと実行力が不足しているからではないのか。

【再質問】c 新潟中央環状道路整備促進について

【再質問】一期目の選挙公約から掲げている。参考資料二のように、毎年事業予算は減額。令和七年度の予算も十億円。なぜ毎年減少しているのか。

【再質問】(イ) 国・県と連携し、拠点性のさらなる向上を目指すについて

【再質問】b 日本海拠点都市実現について

【再質問】十八年間、新潟市の最大の目標として継続して掲げてきた。

【再質問】なにか原因で進展しないのか。

【厚労省】人口動態統計推移、【総務省統計局】人口推移、【新潟県】人口移動調査 (単位:人)

参考資料3

		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31・R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
国	出生数	1,003,609	1,005,721	977,242	946,146	918,400	865,239	840,835	811,622	770,759	727,288
	合計特殊出生率	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20
新潟県	出生数	16,480	16,339	15,737	14,967	14,509	13,640	12,981	12,608	11,732	10,916
	合計特殊出生率	1.43	1.44	1.43	1.41	1.41	1.38	1.33	1.32	1.27	1.23
新潟市	出生数	6,181	6,182	5,936	5,724	5,669	5,323	5,154	5,132	4,733	4,429
	合計特殊出生率	1.33	1.37	1.34	1.31	1.33	1.28	1.29	1.33	1.26	1.20

a 教育環境整備について

(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

【再質問】(イ) 子どもたちの学力・体力・豊かな心を育む教育の推進について

b 地域づくりについて

【再質問】自治会長の在職年数は約半数が二年未満である。見解と対策は。

【再質問】どなたが会長になっても、地域の活動が停滞しないよう支援する。

【再質問】市からの年間回覧依頼件数は何件か。

【再質問】市からの業務委託量に比べ、少ない委託料ではないか。

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

【再質問】自治会加入率は九割と他都

県・市農業産出額

単位

	R5	R4	R3	R2	R1
青森県	3466	3168	3277	3262	3138
秋田県	1799	1670	1658	1898	1931
山形県	2441	2394	2337	2508	2557
新潟県	2281	2639	2269	2526	2494
青森市		98.7	98.6	105.3	109.1
秋田市		105.3	104.8	111.6	114.5
山形市		108.4	105.5	117.7	116.3
新潟市		534.8	509.8	569.9	564.5

※R7.3頃には公表予定

答弁 圃場整備や経営の複合化など、新たな展開にチャレンジする農業者の後押しをする。

再質問 複合営農や、六次産業化がなぜ進まないのか。

(ウ) 交流人口の拡大と、地域活力の向上について

質問 新潟市は色々なプロモーションをやっていると言うが、なぜ観光客が増えないのか。

答弁 一度本市に来訪いただくための魅力発信を強化していく。

再質問 新潟駅橋上化による新潟市全域の交流人口と、経済の活性化への貢献はどのように出たのか。

再質問 調査を早期に実施する必要はないのか。

イ 安全安心で拠点性の高い新潟について

(ア) 安心で安全な

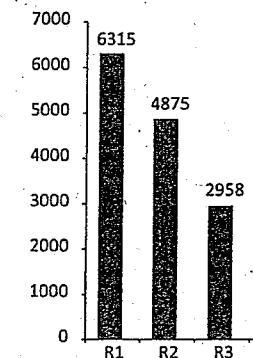
まちづくりの推進について

a 公費解体について

質問 解体工事協会以外の業者も認

新潟中央環状道路の事業

(百万円)



答弁 事業効果の早期発現に向け取り組み。

再質問 事業開始から十五年。計画事業費は、四百四十億円。現在まで四百三十億円の投資を行っても進捗率は六十%。なぜ完成年度と、必要な予算計画を立てることができないのか。

再質問 完成までの事業予算は三百七十億円なのに、完成年度がなぜ示されないのか。

再質問 新潟市のまちづくりに重要な道路ではないのか。

再質問 中原市長の選挙公約であり完成年度は示すべきではないか。

ウ 子ども・子育てにやさしい新潟について

(ア) 子どもの権利を守り、子育てしやすいまちづくりについて

質問 結婚できる人を増やす対策が不足しているのでは。

答弁 結婚を望む人の希望をかなえられるよう努める。

再質問 新潟市婚活支援ネットワークに支援するのではなく、主催すべきではないか。

再質問 参考資料三で十年間の出生

新潟市の1,000人当たりのいじめ認知件数

参考資料4

年度	R5年度			R4年度			R3年度			R2年度			R1年度		
区分	児童生徒数	認知件数	1000人当たりの件数	児童生徒数	認知件数	1000人当たりの件数	児童生徒数	認知件数	1000人当たりの件数	児童生徒数	認知件数	1000人当たりの件数	児童生徒数	認知件数	1000人当たりの件数
小学校	36829	11649	318.0	37504	11750	313.3	38001	12707	334.4	38494	11861	308.1	38760	14074	363.1
中学校	18818	1006	53.5	18947	930	49.1	19084	912	47.8	16069	821	51.1	19064	1310	68.7
高等学校	1390	14	10.1	1402	13	9.3	1415	11	7.8	1410	20	14.2	1420	32	22.5
特別支援学校	310	26	83.9	307	42	136.8	304	17	55.9	293	17	58.0	276	15	54.3

再質問 豊かな心を育むことについて

b 豊かな心を育むことについて

再質問 約二十億円以上必要。完成させるための二十億円の予算の確保は十分できるのか。

(イ) 誰もが便利で暮らしやすい環境について

a 公共交通について

質問 新潟交通は、この数年間で二十四%の減便と走行距離も二十%の減少させている。今の新潟交通は赤字。運転士確保に市は補助金も支出している。三月のダイヤ改正で走行距離はさらに減少する。なぜ減少になったのか、また、市民サービスの向上施策は。

答弁 運転士数の減少や労働時間の制約で、バスの運行距離を減らさなければ対応できない。

再質問 なぜ令和六年度から走行距離の約束が削除されたのか。削減をする走行距離は。

再質問 新潟交通は運転士確保対策の努力が不足しているのでは。

再質問 日の字型路線計画は

b 佐潟の自然環境改善について

質問 自然環境改善予算は、年平均、約七百万円。来年度は二千万円。この予算でどの位の自然環境改善ができるのか。自然環境の悪化への見解は。

答弁 国立環境研究所に支援を依頼し、今後の協力体制の構築や必要な調査等協議を進める。

再質問 市の主導で自然環境悪化の原因と改善計画を立て、国に協力を仰ぐべきではないか。

c 能登半島地震被災者への
国民健康保険・後期高齢者医療制度・
介護保険料利用料の免除の廃止について

質問 市は、国の示す財政支援の条件以下になったとの理由で打ち切り、合わせて約一万八千人以上の笑顔がなくなった。

免除合計約四億七千八百三十万円を、新潟市が継続することと、国に継続を求めるべきではないか。

答弁 財政運営や保険料にも影響を及ぼす恐れがあることから、本市として延長は行わない。

質問 財政調査基金に上積した十八億円の基金を取り崩して対応しても、市民から称賛はあっても反対はない。一万八千人の笑顔を増やしてはどうか。

才 成長し続ける新潟について

(ア)新潟の強みを生かした、都市の活力と暮らしの向上について

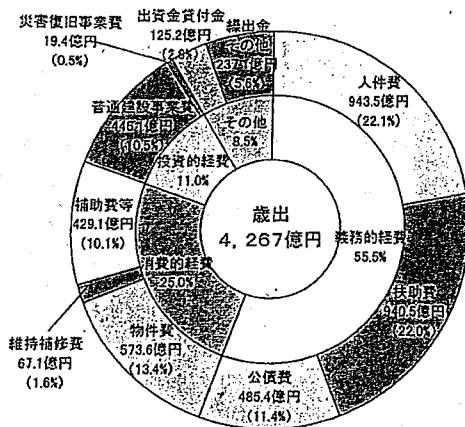
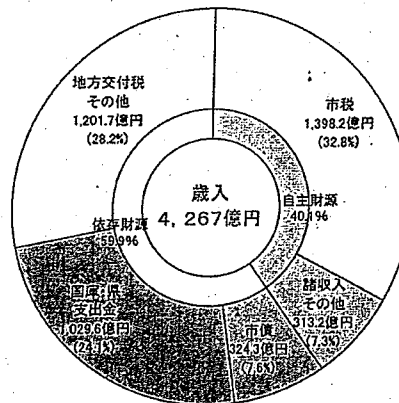
質問 「にいがた2km」を中心に、投資をしているが、その効果は田園地域に広がらず、都市と田園の調和の崩れが進んでいる。

前年と同様な予算と対策で、どのような効果が期待できるのか。
答弁 市全体で取り組み、経済活力を生み出し、市民の所得向上の流れを生み出す。

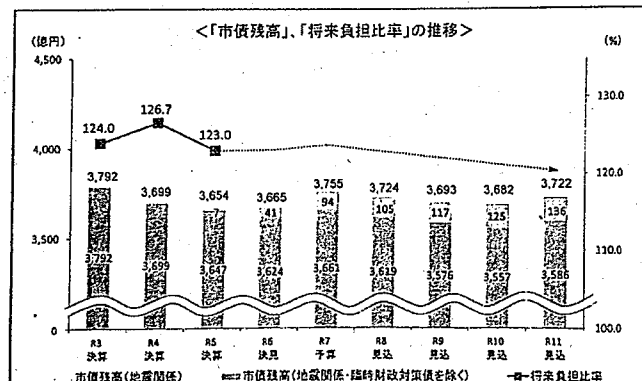
質問 その対策で、田園地域に笑顔が広がる確信はあるのか。

令和七年度予算

一般会計当初予算は、昨年度比八十二億円増の四千二百六十七億円になりました。

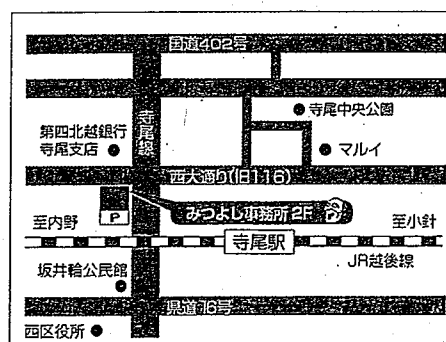


市債残高と将来負担比率



4~6月市議会日程

- 5/7 (水) 議会運営委員会
- 5/8 (木) 会派視察
- 5/9 (金) 会派視察
- 5/14 (水) 議会運営委員会
- 5/21 (水) 議会運営委員会
本会議
- 5/22 (木) 常任委員会
- 5/23 (金) 議会運営委員会
本会議
- 5/30 (金) 議会運営委員会
- 6/6 (金) 議会運営委員会
- 6/13 (金) 議会運営委員会
本会議
- 6/16 (月) 一般質問通告
- 6/19 (木) 議会運営委員会
本会議 (一般質問)
- 6/20 (金) 本会議 (一般質問)
- 6/23 (月) 本会議 (一般質問)
- 6/24 (火) 本会議 (一般質問)
- 6/25 (水) 常任委員会
- 6/26 (木) 常任委員会
- 6/27 (金) 常任委員会
- 6/30 (月) 常任委員会
- 7/1 (火) 調査特別委員会
- 7/3 (木) 議会運営委員会
本会議



みつよし事務所：西区寺尾上4-2-18
電話 090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!
市政への要望・お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間：十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	2	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年4月6日			
支出年月日	令和7年4月3日			
支 出 金 額	185,402 円			
支 出 先	新潟日報メディアネット 本社			
使 途 内 容	みつよしだより88号 折り込み代			
備 考	34,740部 単価4.8円 管理費1,796円			

得意先 コード		領 収 書		NQ 003083	
		2025 年 4 月 3 日			
高橋 みつよし 様		ただし		☐ 現金 ☐ 小切手 ☒ 振 込	
金 額	千 百 拾 万 千 百 拾 円			☐ 振 込 ☒ 振 込	
	4 1 8 5 4 0 2			☐ 振 込 ☒ 振 込	
摘 要		2025年4月6日(日)折込分		☒ 振 込 ☐ 振 込	
折込料 - 166,752円				☒ 振 込 ☐ 振 込	
管理料 - 1,796円				☒ 振 込 ☐ 振 込	
消費税 - 16,854円				☒ 振 込 ☐ 振 込	
B3-34,740部				☒ 振 込 ☐ 振 込	

株式会社 新潟日報メディアネット

〒950-1102 新潟市西区善久772-2
新潟日報社黒埼本社内
TEL:025-211-3555 (代)

〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1
TEL:025-233-3311 (代)

新濤市西區寺尾上4-2-18

発行日 2025年04月03日

得意先コード

〒950-1179

高橋みつよし様

新潟県西區善光寺町
株式会社新澤シイネット
〒951-8501 新潟市東區黒崎本社内

TEL:025-383-8008 FAX:025-383-8007

登録番号: T5110001004026

毎度格別の御引立てを戴き誠にありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

[illegible]

※振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
※本状と行き違いにて、お支払済みの場合はご容赦の程お願いいたします。

250403 Y 1

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	3	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年8月5日			
支出年月日	令和7年8月6日			
支 出 金 額	281,683 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより89号 印刷代			
備 考	33,610部 単価7.5円 「折込33,410部・手配り200部」 諸経費4,000円			

領収書貼付欄 (広報費)

領 収 証

高橋三義様 No. _____

★ 281,683 円

但 みつよしだより 89号

2025年 8月 6日 上記正に領収いたしました 33,610部 7.5円 281,683円

内訳	税率	金額(税抜税込)
	0%	281,683
税率	消費税率等	2,560
	0%	281,683



Sketch Plus

T: 950-2111 新潟市西区大学南 350-1
TEL: 025-201-9176 FAX: 025-201-9178

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和7年8月5日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

税込金額	¥281,683
------	----------

街の便利屋おたすけマン

Sketch+

スケッチプラス

(事務所/アトリエ)

〒950-2111 新潟市西区大学北1-355-7

TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9173

(営業所)

〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-42

コミュニティスペース meguru 内

登

件 名	みつよしだより89号 印刷一式
御支払条件	お打ち合わせの上
住 所	新潟市西区寺尾
ご担当者	高橋みつよし 様

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより89号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※新潟日報折込33,410部 +予備200部はベスト電器へ ・諸経費	33,610	部	7.5	252,075
	1	式	4,000	4,000
小計				256,075
消費税10%				25,608
合計				281,683

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

89号



発行 新潟県クラブ 高橋みつよし

みつよし事務所 西區寺尾上4-2-18

(寺尾十字路)

電話 090-3040-2453

決算監査意見書は

地方自治法を順守の報告内容に

六月定例議会は、六月十三日から七月三日まで開催。

一般会計補正予算十四億五千四百三十一万八千円を含む議案二十四件・諮問一件・議員提案三件を可決しました。

みつよしは六月二十四日に一般質問に立ち、新潟市の監査委員の毎年の決算監査意見書が、国や市の監査基準に関する条例を順守しない内容ばかりのため、市長と代表監査委員に対して、基準にそった監査体制と監査内容にするべきと、提案しながら深く追及した質問を行いました。その質問内容を報告します。

六月定例会一般質問

市長が望む監査委員について

(一) 期待について

質問 市長は監査委員に与えられた権限を生かし、その機能を十分に発揮することを期待しているが、市長の期待に込められている監査委員なのか。

答弁 期待に沿った働きをしてもらっている。

質問 期待に込められているなら、なぜ今まで一度も監査の要求をしなかったのか。

答弁 中原市政運営に課題はない

と考えておられるからか。

質問 新潟市の課題解決の為に、今後は監査委員からの意見を求めようか。



質問中のみつよし

(二) 独立機関と専門性について

質問 歴代の代表監査委員六人とも、新潟市の幹部職員の天下りの指定席となっている。独立性が保たれているのか。

答弁 監査の独立性や公平性は保たれている。

質問 代表監査委員は公平性や専門性の高い、経験豊富な外部の方が適任ではないのか。

質問 監査委員事務局に出身した職員は監査の素人である。業務に問題はないのか。

(三) 決算審査意見書報告について
質問 三十分の報告で一年間の決算内容を十分に理解できたのか。

答弁 その内容は理解している。

質問 意見を聞いて取り入れた政策や方針などはあったのか。

質問 参考になる意見や、具体的な指摘事項がなかったから、今まで取り入れていなかったのか。

二、監査委員について

(一) 代表監査委員について
ア 責任とその自覚について

質問 責任と自覚を、どのように持って職務に当たっているのか。

答弁 監査基準に沿った職務を行っている。

質問 地方自治法第一九九条の監査の目的の通りの監査を、行ってきたといえるのか。

イ 独立機関としての自覚について

質問 各報告書を見ると新潟市監査

委員監査基準条例の目的の通り、独立機関としての自覚をもって、深い監査を行ってきたと思われる。見解を伺う。

答弁 実施している。

再質問 胸を張って言えるのか。

ウ 今後の課題について

(ア) 具体的課題について

質問 代表監査委員三年間の経験から、新潟市の課題はどのように捉えているのか。

答弁 少子高齢化や生産年齢人口の減少、とりわけインフラの老朽化を含めた都市の老化が課題である。

再質問 課題は、どのようにしたら解決できると考えているのか。

再質問 今後の意見書で新潟市の課題をはつきり述べるべきではないのか。

(イ) 監査体制について

質問 戦略的な検証的監査をする監査体制ができているのか。

答弁 限られた人員体制ではあるが、質を高める。

再質問 地方自治法に沿った監査は、どのような監査体制ならできるのか。

(ウ) 伸びない市税収入について

質問 政令市に移行し十八年間市税収入が伸びなかったことへの見解は。

答弁 地域経済を活性化させ、税

等級や優劣を決めるものと考えてる。

監査委員は、監査と審査の違いをどう捉えているのか。

答弁 地方自治法に基づき監査、審査、検査を実施している。

イ 監査について

監査の目的は、地方自治法第十九条に、「住民の福祉の増進」「最少の経費で最大の効果」「組織および運営の合理化」に特に意を用いるとなっている。

(ア) 「住民の福祉の増進」に努めているかについて

質問 「住民の福祉の増進」にどのような意を込めた、意見があったのか。

答弁 円滑な行政サービスの提供、ひいては、住民の福祉の増進が図られている。

再質問 改善されているのか確認はしているのか。

再質問 改善確認の必要性をどのように考えているのか。

(イ) 「最少の経費で最大の効果」を上げているかについて

質問 「最少の経費で最大の効果」を上げているかについて、特に意を用いた記載はどのようにあったのか。

答弁 機会を捉え広く注意喚起を促しており、事業全体の効果的な推進が図られている。

再質問 監査委員四人で話し合っていないため、回答は差し控える。

再質問 具体例を挙げて質問をしている。なぜ答えられないのか。

再質問 二カ月前に通告内容を知らせていた。四人での話し合いをなぜしなかったのか。

ウ 審査について

(ア) 決算審査意見書の名称について

質問 決算審査をする場合、審査か監査かどちらの考え方を基に行っているのか。

答弁 法にのっとり、審査をしている。

(イ) 決算審査意見書の報告内容について

質問 単年度の審査だけでなく、政令市になってからの、十八年間の長期のデータの推移を見た評価などを行うことで、市政への信頼確保が図られる報告書になるのではないのか。

答弁 関係法令に準拠しているか、計数は正確か、予算執行は適正か効率的。効果的に行われているかについて作成している。

再質問 今後どのような視点に力を入れた意見書を作成する考えか。

(三) 新潟市監査委員監査基準について

ア 判断基準値について

再質問 監査委員四人の合議がなされていないため、記載しなかった。

再質問 一定程度の基金が必要と記載したのは何を基準にしたのか。

(四) 外部委託について

ア 包括外部監査について

質問 平成十一年から包括外部監査を導入。今年度の予算は上限約千五百万円。今までの評価は。

答弁 市の事務事業の改善に生かされていると認識している。

再質問 包括外部監査報告のような効果の出る監査を、監査委員にはできないのか。

イ 公認会計士について

質問 平成二十三年七月から採用している。その効果は。

答弁 監査委員事務局職員の監査能力の向上が図られ、その結果、監査の品質向上につながっている。

再質問 正規職員のように、毎日来てもらう必要性はないのか。

ウ 監査事務の外部委託について

質問 包括外部監査と公認会計士の外部委託導入で、高い専門性を持った監査をすることができている。今後の監査事務は専門性の高い外部に委託し、地方自治法第一九九条に沿った、皆さんにしかできない、「住民暮らしの推進」に

なぜ伸びなかったのか検証と、対策への意見の必要性はどうか考えているのか。

(エ) 内部統制について

内部統制の悪化による指摘事項や注意事項が年々多く発生している。原因と対策は。

令和2年度から令和6年度まで把握した不備事象について

分野	リスク	R6	R5	R4	R3	R2
財務に関する事務	勘定誤り	4	5	2	7	1
	収入	3	6	4	9	1
	収入事務誤り	5	3	6	6	27
	支出誤り	3	5	15	9	3
	支出事務誤り	20	10	8	17	24
	支払事務誤り(給与等)	6	8	6	5	7
	積算誤り	2	3	3	0	0
	契約	0	1	0	0	0
	不適切な随意契約、契約更新もれなど	11	1	5	8	2
	使用料免除券・預り金	2	0	1	1	0
財産管理	現金	4	11	7	2	12
	公有財産	0	1	0	1	0
	物品	1	5	3	1	1
	債権管理	0	0	5	0	0
	繰越事務	1	0	0	0	0
	予算決算	1	0	0	0	0
	繰越金附属事項漏れ	0	0	0	1	0
	決算調整誤り	0	0	0	1	0
	その他	0	3	0	1	1
	小計	62	62	65	68	79
財務に関する事務以外(うち個人情報)		46(33)	30(15)	16(10)	9(6)	7(2)
計		108	92	81	77	86

誤りをわが事として捉えていないことが理由の一つ。事件数は増える一方。なぜ減らないのか。

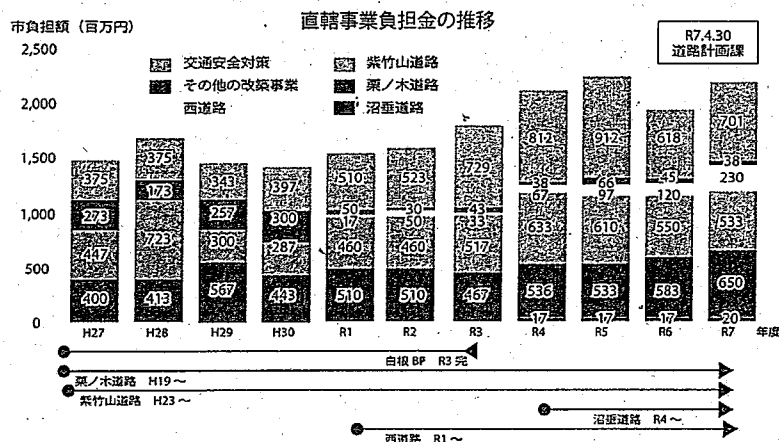
(二) 監査と審査について

ア 監査と審査の違いについて

監査とは、明確な基準に従い検査をすること。審査とは、明確な基準がなく、詳しく調べつつ、

今後、どのように考えているのか。

直轄事業負担金の推移



工事を延長する事業が増え工事費は増加している。工事期間の短縮対策の必要性をどのように考えているのか。

指摘するべきではないか。

(ウ) 「組織および経営の合理化」に努めているかについて

八つの庁舎の分散とその分ける方、および、庁内組織の在り方や会議などの開催の在り方に課題はないのか。

監査等の目的は、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保し、もって、住民の福祉の増進と、市政への信頼確保に資することとなっている。どのような視点で、決算報告書を作成しているのか。

具体的数値については、監査委員四人で話し合っており、決めたものはない。

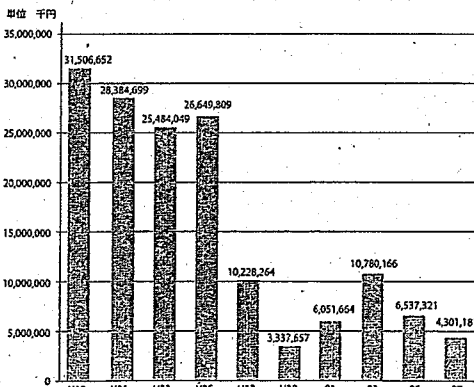
経済的、効率的かつ効果的な判断をするのにどのような基準でどのように判断しているのか。

判断基準はなく、四人の合議はどのようにまとめたのか。

イ 基金について

決算審査意見書に一定程度の基金残高が必要と記載されている。一定程度の基金残高とは、いくらなのか。

主要3基金の推移(年度末残高)



「組織および運営の合理化」に努められているかを重視し、住民福祉と市政への信頼確保が図られる、監査委員になるべきではないか。

外部委託は必要はないと考えている。

今の答弁は四人の監査委員の合議の基の答弁ですか。

なぜ四人の合議が行われない答弁になったのか。

最後にみつよしからの意見

代表監査委員、この質疑で逆に、私に何か言いたいことはありませんか。(答弁なし)

多分言いたいと思いますので、きつと、こう思っていると思います。

高橋三義議員、あなたは議員として、「住民福祉の増進に」努めているのか、「最小の経費で最大の効果」を上げているのか、「組織及び運営の合理化」に努めているのか、そして、市民から市政への信頼確保に努めているのかを、監査委員にいう前に、さきに自分がやれよと、言いたいのではありませんか。

私は、この質問を作成中、反省しながら、心を痛め、心に刻み、心で泣きながら作成しました。

今後、私も議員として頑張ります。代表監査委員も監査委員の改革に頑張ってください。終わります。

市長減給議案を否決

中原市長は西堀ローサの運営会社への貸し付け金九億円の債権放棄の責任を取り、給料一〇〇分の一〇を減額する議案を提出した。本会議で賛成は公明党のみで他の会派は反対し、一九七五年以来五〇年ぶりに否決される。市長会派の翔政会は「市長就任前から続く問題で市長ができることは限られていた」責任を取る必要はないとの理由で反対したが、新市民クラブとその他の会派は「しっかりと総括した上で一〇〇分の一〇の減給がよいのか、しっかりとした議論が不足している」と翔政会と相反する理由で反対しました。

中原市長は、外部検討委員会を立ち上げ、否決されたことなどの検証を行う考えを示し、検討委員会を立ち上げる考えです。

可決した議員提案による

国への意見書

一、訪問介護事業所を中心とした介護職の採用難や経営困難の状況について、政策的改善をお願いするため、問題解決に向けた取組を求める意見書

訪問介護事業所は、地域社会の

主要な介護サービスを支える重要な存在である。有効求人倍率が極めて高い状況にあり、介護職の採用が非常に困難になっているため、国にその対応を要望する。

一、公的な介護人材

マッチングプラットフォームの構築

一、基本報酬単価の見直しと

物価上昇に対応した補助

一、資格取得支援や

キャリアアップ促進策の強化

一、コメの販売価格高騰対策と安定供給を求める意見書

コメの不足と販売価格の高騰が国民生活に深刻な影響を与え、販売価格は昨年同時期の二倍にまで跳ね上がっている。政府及び国会に、コメの販売価格高騰対策と安定供給を強く要望する。

一、速やかにコメの販売価格高騰対策

を実施するとともに、米価を市場に任せるのではなく、流通を安定化させ、生産者、消費者が納得できる価格安定対策を積極的に図る

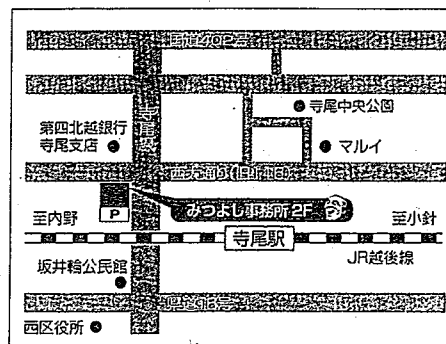
一、所得補償、価格保障で生産者が安心してコメを作り続けられる条件を整備すること。

一、訪問介護の基本報酬引上げと、介護報酬の再改定を早急に行うことを求める意見書

昨年四月に介護報酬の改定が実施され、介護報酬は一・五九%引き上げと、訪問介護の基本報酬は二%から三%も引き下げられ、多くの事業所から不安の声が上がっている。訪問介護は、とりわけ独り暮らしの高齢者をはじめ、要介護者やその家族の生活を支える上で欠かせないサービスである。介護事業者の経営環境および介護職員の処遇の改善を実現し、在宅介護の基盤を存続させるため、訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引上げを早急に行うよう求める。

8月10日(日)

8/25 (月)	議会運営委員会
8/29 (金)	議会運営委員会
	西区自治協議会
9/5 (金)	議会運営委員会
	本会議(市長提案理由説明)
	常任委員会
9/8 (月)	議案調査日【一般質問通告】
9/11 (木)	議会運営委員会
	本会議(一般質問)
9/12 (金)	本会議(一般質問)
9/16 (火)	本会議(一般質問)
9/17 (水)	本会議(一般質問)
9/18 (木)	常任委員会(議案審査)
9/19 (金)	常任委員会(議案審査)
9/22 (月)	常任委員会(請願・陳情)
9/24 (水)	常任委員会(意見・要望、採決)
9/25 (木)	調査特別委員会
9/29 (月)	議会運営委員会
	本会議(採決)
	西区自治協議会
10/1 (水)	決算特別委員会(総括説明)
10/2 (木)	分科会
10/3 (金)	分科会
10/6 (月)	分科会
10/7 (火)	分科会
10/8 (水)	分科会(意見集約)
10/10 (金)	決算特別委員会(採決)

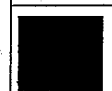


みつよし事務所：西区寺尾上4-2-18
電話 090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!
市政への要望・お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間：十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	4	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年8月10日			
支出年月日	令和7年8月6日			
支 出 金 額	178,311 円			
支 出 先	新潟日報メディアネット 本社			
使 途 内 容	みつよしだより89号 折り込み代			
備 考	33,410部 単価4.8円 諸経費1,733円			

得意先 コード		領 収 書		NO 003095	
高橋 みつよし 様		2025年 8 月 6 日		 200	
金 額		千 百 拾 万 千 百 拾 円 7 1 7 8 3 1 1		①現金 ②小切手 ③振込	
摘 要 2025年8月10日(日)折込 折込料 160.368円 管理料 1.733円 消費税 16.210円 B3-33410部		株式会社 新潟日報メディアネット ☒ 本 社 〒950-1102 新潟市西区善久 772-2 新潟日報社黒埼本社内 TEL: 025-211-3555(代)		係 印  	
		☐ 流通本社 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1 TEL: 025-233-3311(代)			

新鴻市西區寺尾上4-2-18

発行日 2025年08月04日

得意先コード

T. 950-1179

新瀉市西區善久長町

新日本興業株式会社

TEL:025-383-8008 FAX:025-383-8007

登録番号: T5110001004026

毎度格別の御引立てを戴き誠にありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

[illegible]

〔御振込先〕

※振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

※本状と行き違いにて、お支払済みの場合はご容赦の程お願いいたします。

250807 T 1

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	5	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年10月16日			
支出年月日	令和7年10月16日			
支 出 金 額	281,683 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより90号 印刷代			
備 考	33,610部 単価7.5円「折込33,410部・手配り200部」諸経費4,000円			
領収書貼付欄				(広報費)

領 収 証

高橋みつよし 様 No. _____

★ 728,683-

但 みつよしだより 90号 印刷代 として

2025年 10月 16日 上記正に領収いたしました

内訳 税率 金額(税抜税込) 281,683

10% 消費税額等 25,000

税率 金額(税抜税込)

% 消費税額等

200円

Sketch Plus

T 950-2111 新潟市西区大学南 3-7

TEL 025-201-9176 FAX 025-201-9178

D211R18

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和7年10月16日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

街の便利屋おたすけマン

Sketch+

スケッチプラス
Sketch
tch
plus

(事務所 / アトリエ)

〒950-2111 新潟市西区大学北355-7

TEL.025-201-9176 / FAX.025-201-9178

(営業所)

〒950-2101 新潟市西区五ノ嵐1の町7790-42

コミュニティスペース meguru 内

登:

税込金額	¥281,683
------	----------

件 名	みつよしだより90号 印刷一式
御支払条件	お打ち合わせの上
住 所	新潟市西区寺尾
ご担当者	高橋みつよし 様

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより90号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※新潟日報折込33,410部 +予備200部はベスト電器へ ・諸経費	33,610	部	7.5	252,075
	1	式	4,000	4,000
小計				256,075
消費税10%				25,608
合計				281,683

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

90号

発行 新潟県民クラブ 高橋みつよし
みつよし事務所 西區寺尾上4-2-18
(寺尾十字路)
電話 090-3040-2453



三越跡地ビル建設に 「二百億円超えでも補助する計画」

九月定例会は九月五日(金)から九月二十九日(月)まで開催。
一般会計補正予算十八億五千七百万円などを含む議案二十四件を可決。みつよしは九月十六日(火)に一般質問に立ち、新潟三越跡地ビル建設への補助金百三十六億円を、議会の承認の必要のない、まして強制力を持たない要綱で、あたかも決定したごとく計画を進めていることや、今、高層ビル建設費が五〇%も高騰している中、二百億円超えても補助するのか、上限を設定すべきことと、条例と要綱の違い、そして令和八年度の予算編成に当り、基本的な考え方と、あるべきまちづくりと、安定した財政運営について、提案した質問を行う。

九月定例会一般質問

① まちづくりの条例と
要綱について

(一) 条例と要綱の違いについて

質問 条例と要綱の違いは、条例は国の法令から委任を受け、法令に基づき制定され、対外的強制力を持つものであり、要綱は、新潟市が内部事務処理等のために作成するもので、対外的強制力をもつものでないとなっている。この理解でよろしいか。

答弁 同等の認識内容の答弁

再質問 要綱は議会の承認も必要なく、

対外的強制力を持つものではないとの認識で、日頃の業務を行っているのか。



質問中のみつよし

(二) 要綱による新潟三越跡地周辺の再開発事業への補助金の

認識について

補助金交付要綱により、補助金

計画は、総事業費約三百二十五億円のうち、補助金が約百三十六億円、補助率は約四〇%になり、上限設定は考えない方針。

ア 建設計画の現状について

質問 新潟市は建設計画の決定をいつまで待つのか。

答弁 事業化に向け協力的な建設会社もあり、早期の事業化に向けて取り組んでいる。待ちます。

イ 新潟市第一種市街地再開発事業補助金交付要綱について

質問 計画通りの補助金を考えているのか。

答弁 前提条件を変えることになり、補助金額の上限を設定することとは考えてない。

再質問 国の要綱のどこにも補助率の規定は明記されてない。要綱による算出があたかも決定権を持つたかのごとく進めている。どのような見解か。

再質問 要綱の第三条に、市長は、市の予算の範囲内で補助金を交付するものとされている。新潟市の財政力や、税金の活用として、公平性や透明性の下、補助額を市長が決定することが、通常な考え方ではないか。

再質問 上限設定はすべきである。建設費は五〇%も高騰。約二百億

円の補助になる。新潟市の財政力には、大きな負担になるのではな

再質問 民間事業への約二百億円の補助は高額過る。税金の活用として、公平性や透明性に欠けている。見解は。

再質問 議会での否決や、市民による反対により、補助ができなくな

再質問 議会での否決や、市民による反対により、補助ができなくな

再質問 議会での否決や、市民による反対により、補助ができなくな

三 令和八年度の予算編成に当たって

新潟市の総合計画二〇三〇に基づいた、将来のまちづくりのほかに、社会情勢や経済動向、そして新潟市の課題対策を考えた、予算編成をするための、提案をする。

(一) 新潟市の課題と対策について

ア 新潟市の課題について

質問 市長が考える新潟市の課題三

再質問 人口減少による、人手不足、公共施設の再編、地域外からの消費や投資をいかに呼び込むか。

イ 私が考える課題対策について

再質問 進む少子高齢化の人口減少について

再質問 進む少子高齢化の人口減少について

(ウ) 安定した財政運営について

この数年間市債残高の減少や、プライマリーバランスの黒字化で、将来負担比率は減少し、一見、安定している財政運営のように見える。本当に安定した財政運営をしているのか確認をする。

a 基金について

質問 基金の残高は、令和三年度の百八億円、令和六年度は六十六億円と推移。令和十一年度までの新潟市財政見通しでは、十億円の減額。なぜ基金を増やせないのか。

再質問 物価高騰や人件費の上昇などの影響により、今後も厳しい財政収支が続く。

再質問 昨年度の繰越金は、約五十億円。基金として積み立て、目的を持った活用をする、基金を増やすことができるかと考える。

再質問 五十億円の基金で、安心、安全なまちづくりの維持と、市民が安心できる金額なのか。

再質問 適正な金額はいくらで、いつ頃達成するのか。

b 市債について

質問 市債残高の推移に対しての見解は。

再質問 建設事業費の選択と集中により、市債残高の縮減に努める。

再質問 安全かつ確実な手法により債券運用に努める。

再質問 二百十八億円の現金を持っている。利息の高い運用を。

再質問 いくらくらいの活用を考えているのか。

d 選択と集中について

新潟市の大型道路整備事業は、国の直轄事業と新潟市単独事業を合わせ、平成二十八年は六件、現在は九件あり、一・五倍。事業予算は平成二十八年度は六十七億八千百万円が、令和七年度は八十九億一千四百百万円で、一事業予算は〇・八八倍の減額。

(a) 選択と集中への見解と今後の考え方について

質問 選択と集中をするといつも答弁してるが、実行はいまだにない。今後の方針は。

再質問 創意工夫とコスト削減で、より効率的な事業進捗に努める。

再質問 なぜ実行ができないのか。

再質問 新潟中央環状道路への補正予算増額計画は。

再質問 完成年度を明確に示すことが、なぜできないのか。

(b) 沼垂道路について

質問 三十数年前に都市計画決定。

れの反省を含め、今後どのように進めるのか。

(b) コンパクトシティとインフラの在り方について

都市開発を続け、国道と市道の延長は、一六四km・四・二％増え、維持費・管理費・補修費・除雪費の、予算は追いついていない。

水道局の送水管延長は、三三四km、七・九％の延長。有収水量は、約一四％の減少。対策として使用料金の値上げ。

下水道路整備延長は七一km、約二二％延び。使用料は一四％の減少傾向。効率の悪化が進み、利用料金の値上げに頼らざるを得ない。市民の負担が今後も増える。

質問 この課題対策として、人口減少と新潟市のコンパクトシティの在り方による、将来のまちづくり政策全体で、考える必要があるのではないか。

再質問 地域拠点施設の利用促進、防災・防犯力の向上など、地域拠点の課題解決や、機能向上につながる開発に限定して進めている。

(二) 特徴あるまちづくりについて

ア 基本的な考え方について

質問 原点に戻り、田園型政令都市のまちづくりをするために交通

答弁 一定程度の成果が出ていると認識している。この成果が一過性で終わらないよう、引き続き取り組んでいく。

再質問 今までの人口減少対策への、確実な検証を行う必要性は。

(イ) 伸びない市税収入について

質問 参考資料一の通り六年間で、市税収入は一・九%の伸び。二十政令市の平均伸び率は約七・五%。市税収入がなぜ伸びなかったのか。

政令市 地方税収入の推移 (単位: 百万円) 参考資料一

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	増減分	増減率
1 熊本市	113,434	117,804	116,857	120,680	125,494	128,069	14,635	112.9%
2 福岡市	332,597	344,454	341,070	343,164	358,266	369,937	37,340	111.2%
3 川崎市	353,077	361,896	365,388	364,806	378,171	387,896	34,819	109.9%
4 京都市	291,702	305,500	295,943	301,943	311,852	320,060	28,358	109.7%
5 さいたま市	265,178	274,012	274,686	273,787	282,234	290,530	25,352	109.6%
6 大阪市	737,441	776,114	744,663	750,030	785,946	804,353	66,912	109.1%
7 札幌市	325,855	338,947	335,437	334,596	347,606	353,773	27,908	108.6%
8 横浜市	823,720	846,456	843,870	838,902	867,276	886,304	62,584	107.6%
9 相模原市	127,892	131,098	131,083	129,575	134,402	137,544	9,652	107.5%
10 仙台市	214,066	221,797	218,822	218,125	224,908	229,301	15,235	107.1%
11 神戸市	300,901	309,262	305,466	305,625	314,054	321,122	20,221	106.7%
12 堺市	147,721	151,523	151,241	151,639	156,357	167,008	9,287	106.3%
13 岡山市	127,632	131,836	128,979	130,421	133,320	135,626	7,994	106.3%
14 名古屋市	583,278	600,909	594,560	583,542	609,534	617,466	34,188	105.9%
15 北九州市	171,615	176,548	174,596	174,939	179,870	181,082	9,467	105.5%
16 千葉市	197,202	202,584	205,620	199,877	205,438	207,965	10,763	105.5%
17 広島市	234,187	239,772	236,748	236,738	242,138	246,716	12,529	105.3%
18 浜松市	149,344	151,343	148,178	145,001	150,582	152,373	3,029	102.0%
19 新潟市	133,105	136,102	133,682	132,094	134,988	135,601	2,496	101.9%
20 静岡市	139,922	142,603	139,759	137,875	139,821	141,986	2,074	101.5%

答弁 今後、詳細な分析を進めていきたい。
再質問 第三者による検証はどう考えるのか。

影響も受け、工事費増となり、市債の発行増になっている。その認識は。

再質問 今すべきことは、必要な土木予算は早期に支出。一時的に市債は増えるが、後に市債は減ると考える。見解は。

c 債券運用について

質問 参考資料二のように公債管理事業会計の利息収入は、約七千二百二十六万七千円。約定額面の評価損は十五億円。今は金利の上昇や物価高騰をしている中、市債管理基金の運用方法を、検討する時期ではないか。

市債管理基金の推移 (単位: 億円) 参考資料二

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
取崩	△ 77	△ 59	△ 60	△ 103	△ 72	△ 76
積立	74	73	95	88	105	104
残高	207	221	256	241	274	302

市債管理基金の構成 (億円)

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
現金	207	221	248	181	202	218
債券	0	0	8	60	72	84
残高	207	221	256	241	274	302

保有債権の状況

名称	約定額面	通年での利息見込額
国債	16億円	8,000千円
地方債	14億円	11,436千円
政府保証債	14億円	10,180千円
JFM債	15億円	10,877千円
財投機関債	25億円	31,774千円
合計	84億円	72,267千円

許可。計画理由は、一、交通量の緩和、二、防災対策、三、環境保全と魅力あるまちづくりである。完成時に沼垂道路が必要な理由は何か。

答弁 沼垂道路も必要と認識。

再質問 完成時の沼垂道路の交通量は七万五千百台の予測。人口減少時代に一・八六倍増える理由は。

再質問 一・八六倍増えたら、接続道路の混雑とその対策は。

再質問 沼垂道路計画は一時休止し、その予算を栗ノ木道路等に回しては。

再質問 栗ノ木道路等の完成後、経済の現状と交通量の混雑を見て、再開しては。

e 資産と縮小の在り方について

(a) 公共施設の縮小について
質問 合併建設を含め、市民一人当たりの公共施設面積が、政令市の中で一番広くなった。合併建設計画の評価は。

答弁 政令指定都市の中で最も広い状況が続いている。

再質問 今の答弁は、いつどこで検討したのか。

再質問 目標計画達成するためのプロセスは。

再質問 市長と語る会など、十六回の説明で出た意見と、今までの遅

を生かすことと、農業振興にもと投資をしてはどうか。

答弁 「食」や「農」といった地域資源を最大限生かし、選ばれた新潟市を築いていく。

イ 拠点都市づくりについて

新潟市も全国と同じ、金太郎あめのまちづくりをしている。特徴あるまちづくりをするために、おこなうべきことを質問。

(ア) 防災庁誘致について

質問 他都市に負けない目に見えた防災庁誘致活動を、どのように実行する計画か。

答弁 防災庁の規模や体制、選定基準などは示されていないが、取り組んでいく。

(イ) 災害拠点づくりについて

質問 東日本大震災の際に、全国的に支援物資拠点として注目された。今後、想定される南海トラフ地震の際にも支援物資拠点としてや、災害拠点としてのまちづくりをどのように考えているのか。

答弁 東日本大震災で支援物資の集積拠点とし、今後も機会を捉えて発信していく。

再質問 国の全国八地域九カ所に、災害発生時のプッシュ型支援物資の分散備蓄の協力自治体指定から求められた。追加立候補したらどうか。

(ウ) 食糧基地拠点づくりについて

質問 新潟市の農業生産額は年々減少しているが、食料自給率は六六%で、断トツの一位。食糧基地としてのまちづくりを進めては。

答弁 本市の豊かな食を目的とする交流人口を増加させたい。

質問 三六五日、毎日安心しておいしく・楽しく食べられる、農水産品の種類と量がたくさんある。国内外から多くの方が来ていただき、受け入れ態勢の確立は。

答弁 近県の農家所得は二〇%以上伸び、新潟市は約マイナスイナス九%。食糧基地として、特徴ある育てる農業を進め、所得を増やしては。

(エ) ウオーカブル都市づくりについて

質問 自然・四季・人間性・おいしい食物・ゆったりとした時間とさわやかな風の流れ、これらの利点を生かした、他の政令市とは一味違う、ウオーカブル都市としてのまちづくりを進め、定住人口と交流人口の増加につなげては。

答弁 民間との連携により実施し、予算をかけずに、スピード感を持って実行できている。

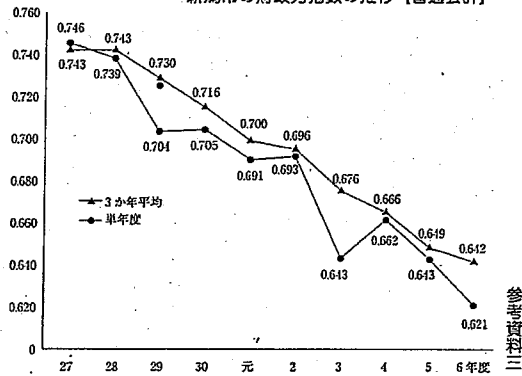
質問 市内八区のまちあるきコースのバリアフリー化と、緑地帯の整備は。

令和六年度決算報告

令和六年度の特別決算委員会は十月一日(水)から十日(金)まで開催。

一般会計決算は昨年度より二百六十八億円増の四千五百二十一億円になり、実質収支は六十三億円の黒字になったことを良しとしている。支出増になったのは能登半島地震対策費等の百八十四億円によるもの。市税収入が国や他の政令市は大幅に増加しているのに新潟市はマイナスイナス十六億円になったことが、重大な課題である。市税収入が減少し、財政力指数は参考資料三のように毎年減少していることに注視するべきである。

新潟市の財政力指数の推移【普通会計】

三越跡地ビル建設補助金のあり方
勉強会を立ち上げる

議員有志十五人で三越跡地ビル建設への補助金の勉強会を十月十日に行い、今後の補助金の在り方を検討していきます。

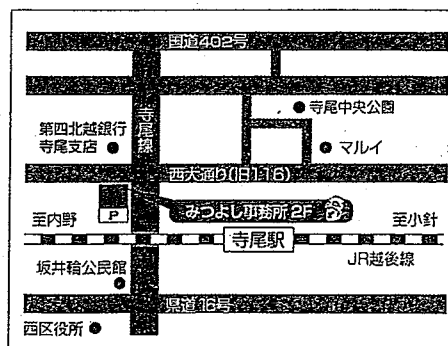
液状化対策について

十月二日(水)に西区議員団で中原市長に液状化対策の課題対策を申し入れました。

- 一、住民負担
- 二、一〇〇%の住民合意
- 三、街区の要件
- 四、説明会の在り方
- 五、今後について

11～12月予定

- 11/11(火) 大都市特別委員会視察
- 11/12(水) 大都市特別委員会視察
- 11/21(金) 議会運営委員会
- 11/28(金) 議会運営委員会
- 西区自治協議会
- 11/29(金) 議会報告会
- 12/1(月) 会派視察
- 12/2(火) 会派視察
- 12/3(水) 会派視察
- 12/5(金) 議会運営委員会
- 本会議(市長提案理由説明)
- 常任委員会
- 12/11(木) 議会運営委員会
- 本会議(一般質問)
- 12/12(金) 本会議(一般質問)
- 12/15(月) 本会議(一般質問)
- 12/16(火) 本会議(一般質問)
- 12/17(水) 常任委員会(議案審査)
- 12/18(木) 常任委員会(議案審査)
- 12/19(金) 常任委員会(請願・陳情)
- 12/22(月) 常任委員会(意見・要望・採決)
- 12/23(火) 調査特別委員会
- 12/24(水) 西区自治協議会
- 12/25(木) 議会運営委員会
- 本会議(採決)



みつよし事務所：西区寺尾上4-2-18
電話 090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!
市政への要望・お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間…十時から十二時まで

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	6
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費		
実施年月日	令和7年10月19日		
支出年月日	令和7年10月17日		
支 出 金 額	178,311 円		
支 出 先	新潟日報メディアネット 本社		
使 途 内 容	みつよしだより90号 折り込み代		
備 考	33,410部 単価4.8円 管理費1,733円		

得意先 コード	領 収 書		NO 004004																		
高橋 みつよし 様		2025年10月17日																			
<table border="1"> <tr> <td>金 額</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>円</td></tr> <tr> <td></td><td>1</td><td>7</td><td>8</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td></tr> </table>		金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円		1	7	8	3	1	1			①現金 ②小切手 ③振込	
金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円													
	1	7	8	3	1	1															
摘要 2025年10月19日(日)折込 折込料 160,368円 管理料 1,733円 消費税 16,210円 計 33,410枚		株式会社 新潟日報メディアネット 〒950-1102 新潟市西区善久772-2 新潟日報社黒埼本社内 TEL:025-211-3555(代)																			
		④流通本社 〒950-1125 新潟市西区流通3丁目1-1 TEL:025-233-3311(代)																			

新瀋市西區寺尾上4-2-18

発行日 2025年10月09日

得意先コード

T 950-1179

新瀨市西区善久寺
株式会社新瀨日報

TEL:025-383-8008 FAX:025-383-8007

登録番号: T5110001004026

毎度格別の御引立てを戴き誠にありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

[illegible]

※振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
※本状と行き違いにて、お支払済みの場合はご容赦の程お願いいたします。

251016 T 1.

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ		議員名	高橋三義
支 出 年 度	令和7年度	整理番号 (項目別)	7	
支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費			
実施年月日	令和7年12月23日			
支出年月日	令和7年12月23日			
支 出 金 額	42,780 円			
支 出 先	Sketch Plus			
使 途 内 容	みつよしだより91号 印刷代			
備 考	32,540部 単価7.5円 「折込32,340部・手配り200部」諸経費4,000円 「272,855円のうち42,780円を計上」			

領収書貼付欄

(広報費)

領 収 証

高橋 みつよし 様

No. _____

内 訳

現金 27,245

小切手 /

手 形 /

消費税(10%) 2,980

消費税(8%)

内税額計

但 みつよしだより91号印刷代

2025年12月23日 上記正に領収いたしました

登録番号 T2810609773448

Sketch Plus
〒950-2111 新潟市西区太字南1-355-7
TEL:025-201-9176 FAX:025-201-1173



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

令和7年12月23日

高橋みつよし 御中

下記の通り、御請求申し上げます。

街の便利屋おたすけマン

Sketch+

スケッチプラス **Sketch Plus**

(事務所/印刷所)
〒950-2111 新潟市西区大平町3-5-7
TEL.025-201-9176 FAX.025-201-9178
(営業所)
〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町7790-12
エム・エス・スペース megru 内
登:

税込金額	¥272,855
------	----------

件 名	みつよしだより91号 印刷一式
御支払条件	お打ち合わせの上
住 所	新潟市西区寺尾
ご担当者	高橋みつよし 様

名 称	数量	単位	単価	金額
1 【みつよしだより91号】4C/4C ・仕様:両面4C/4C 用紙:A3判 コート90K 加工:センター2折り ※新潟日報折込32340部 +予備200部はベスト電器へ ・諸経費	32,540	部	7.5	244,050
	1	式	4,000	4,000
小計				248,050
消費税10%				24,805
合計				272,855

スケッチプラス

みつよし だより

Mitsuyoshi
Dayori

91号



発行 新市民クラブ 高橋みつよし

みつよし事務所 西区寺尾上4-2-18

(寺尾十字路)

電話 090-3040-2453

三越跡地建設費補助金の 不透明な補助金計画と前提条件とは

新年あけましておめでとうございます



昨年は能登半島地震対策と、年四回の定例議会の質問作成に奔走した一年でした。今年も「初心を忘れず」、議員になり二十六年続いている、毎週日曜日に開催している「市民相談室」を今年も続け、その中に出た皆さんの課題を「市民の声」として「市民目線」で「市民の立場」で議会に届けたいと決めています。本年も皆様にとって良い年であることを御祈念申し上げます。

十二月定例会は十二月五日から二十五日まで開催。一般会計補正予算二百九十六億七千四百万円と議案五十九件を可決。

みつよしは十二月十二日に一般質問に立ち、新潟三越跡地周辺開発事業への補助金は、規則に合った公平な活用と、議会と市民が納得する適切な補助金額にすることと、令和八年度の予算編成方針が絵に描いた餅にならないための質問を行いました。

十二月定例会一般質問

一 新潟三越跡地
周辺開発事業について

(一) 補助金の在り方について

市は新潟三越跡地周辺開発事業についての補助金は百三十六億円、補助率は約四〇%と、高層ビル建設費が五〇%も高騰している中、補助金は二百億円が



質問中のみつよし

見込まれていても上限設定をしない方針。その理由は、前提条件である補助金を変更すると、事業の停滞、停止につながる恐れがあるからとの考えです。

ア 前提条件について

【質問】 前提条件とはどんな条件なのか。

【答弁】 新潟市第一種市街地再開発事業補助金要綱に基づき、計画が進められてきている。

【質問】 補助金の交付は、議会の議決が必要。議会が否決や減額をしないことを前提にした約束なのか。

【答弁】 前提条件が崩れたら、市が心配しているように、事業の停滞や停止になった場合、責任はどこにあるのか。

【質問】 補助金は予算の範囲内で、議会や市民が納得する補助金額にすることが必要ではないのか。

【答弁】 上限は、どのような場合に設定するのか。

イ 新潟市補助金等交付規則について

【質問】 新潟市補助金等交付規則に、補助金は市税等の貴重な財源であるから、公正かつ効率的に使用するように努める。また、新潟市第一種市街地再開発事業補助金交付要綱には、市長は、予算の範囲内において、国の補助対象部分の交付要綱に即し、交付するとなっている。補助金が二百億円を超えても、新潟市の予算の範囲内で、公正でかつ効率性が保たれているといえるのか。

[illegible]

(二) 補助金の情報公開資料について
質問 資金計画の資料を情報公開請求したが、参考資料一のように、黒塗りだけで補助金の内訳が解からない。決定してからではなく、現在の補助金計画を公開することが、市の責務ではないか。

二、令和八年度の予算編成について

(ア)新潟市の目指す都市像の

また、そのためには、今、何をすべきと考えているのか。

再質 歳出対策で、建設事業の選択と集中を継続して取り組む。何を継続し何を選択するのか。

210110101252

質問 来年度の見直しに当たって、他の政令市の伸び率の比較や、社会力（人口、産業、交通）の伸び率

新潟三越跡地周辺開発事業補助金の公開さ

		補助対象事業費	×
調査設計計画	事業計画作成費	千円×	
	地盤調査費	千円×	
	建築設計費	千円×	
	権利変換計画作成費	千円×	
	小計		
土地整備費	建築物除却等費	千円×	
	仮設店舗設置費	千円×	
	補償費	千円×	
	土壌汚染対策費	千円×	
	小計		
共同施設整備		小計	千円×
		合 計	千円

答弁 具体的な事業計画が策定されたら、公開される。

(三) 国の交付要綱による

補助金の在り方について

質問 国の交付要綱は参考資料一のようになっている。

基本設計だけで算定出来るのか。

答弁 全国の事例における施設別の平均床価格をもとに、概算金額として算定されたもの。事業計画が策定されたら、本市として確認。

質問 市長の責任として、補助金、百三十六億円の算定や、前提条件の事前約束は、市民の税金を預かる市長として無責任極まりない。今のままで補助金計画を進めてよいと、市長は考えているのか。

入は伸びず、財政力指数は下がりに続いている。何をもって、目指す都市像に近づいたのか。

答弁 着実に進んでいると認識しているが、他の政令市に比べると市税収入の伸びは小さいため、さらなる取り組みが必要だ。

(イ) インフラ整備を伴う

今後のまちづくりについて

質問 この十年間で新潟市のインフラ管理道路は、令和七年度は約六、九〇六kmと四・一％の増。当然、維持費・修繕費・除雪費等の予算は追いついてない。

水道局の配水管延長は令和六年度が四、三〇二kmで八％の延長。

一方、収入である有収水量は令和六年度は八、九五九万㎡と約一四％の減少。

下水道の排水管延長は令和六年度は三、九四〇km。七一kmと約二二％の伸び。使用料は水道の利用料の比例で、約一四％減少。上・下水道ともその対策として、料金の値上げに頼り、

今後も、市民負担がますます増える。インフラ整備も考えたまちづくりを新潟市一丸となり、対策すべきではないか。

答弁 引き続き人口減少に対応した持続可能なまちづくりに向け取り組む。

来世代に過度な負担を強いることのない財政運営を進める。

工 予算編成の基本方針について

市民所得と市民が地域に誇りを持ち、安定した暮らしと、将来への展望を描ける地域経済の実現を目指すとしている。

(ア) 都市の活力の創出について

質問 今までの方針ではなく、市民が市民所得の伸びや、都市の活力を感じ取ることができ、現実に沿った視点からの基本方針にするべきではないか。

答弁 本市が持つ地域資源など、強みと価値を高め、新たな視点を取り入れた将来的に市民の皆さまの実感につながるよう取り組む。

質問 都市の発展とは、中心部だけでなく、全区に広めること。その対策と予算は。

(イ) 人口減少社会への対応とは

質問 人口減少社会に的確に対応し、市民が安心して心穏やかに暮らせる地域社会とは、どのような地域社会か。

答弁 公共交通や地域医療、介護をはじめとする日常生活に不可欠なサービスの維持・確保に努め、人口減少社会に的確に対応し、笑顔あふれる地域社会の実現を目指す。

質問 人口減少は全国的に進み、対

答弁 指標の検討や目標の上方修正、他の政令市の実績なども考慮する。

四 監査委員について

(一) 令和六年度の

決算審査意見書について

質問 令和六年度決算審査意見書は期待に反して、例年とあまり変化がない。前年との違いは。

答弁 実質収支、実質単年度収支が黒字になったことと、基金を積み増したことを評価。

質問 心に伝わるような記載を考える必要があるのではないか。

質問 市税収入のマイナスイナス十六億円が問題。毎年減少している財政力指数など悪化している指数への指摘や、他の政令市の指数なども意見書に組み込むべきでは。

答弁 どのような消費や投資を呼び込み、市民所得がどのように向上することを期待するのか。

(二) 今後の監査委員の在り方について

質問 地方自治法第一九九条や、新潟市監査委員監査基準の目的に合った、今後の監査委員の在り方の検討は。

答弁 地方自治法第一九九条および監査基準第三条にのっとり、住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資する監査をする。



令和八年度の予算要望

新市民クラブ

新市民クラブの議員四名で十二月十九日に、市長に要望書を提出しましたので報告します。

一・総務・財政関係

将来の人口予測に見合った、将来の世代にその負担を押し付けない健全な財政運営を図ること。

他六項目

二・経済・国際・観光・スポーツ関係
空港・港湾・新潟駅・高速道路を最大限活用した政策を展開すること。

他十二項目

三・市民・厚生・医療関係

特定健康診査項目を拡充し、受診率の向上に努めること。

他七項目

四・環境建設関係

中央環状道路の整備を促進し、早期完成を図ること。

他十六項目

五・農政関係

農産物のブランド化を推進すること。

他七項目

六・教育関係

公民館事業・生涯学習機能のさらなる充実に努めること。

他八項目

西区議員団

西区議員団十名で十二月二十三日に市長に重点要望として、能登半島地震による震災関連など西区まちづくりビジョンに基づいた要望書を提出しましたので報告します。

一・全ての区民に

やさしいまちづくりの推進

子どもから高齢者・障がい者、性別や国籍を越えた人々の社会参加を進め、お互いを尊重し支え合い、心豊かで健康なまちづくりを進めること。

他七項目

二・都市と農村が共存する

まちづくりの推進

安心・安全な地場農産ブランド化を図り、地産地消や食育を進めた古里づくりを進めること。

他八項目

三・学術と文化スポーツの

まちづくりの推進

西区にある大学と高校などの学校と地域住民が連携できる環境を整備し、地域ぐるみの教育活動、文化活動、生涯学習活動を進めること。

他四項目

四・海辺・河川整備と

ラムサールのまちづくりの推進

自然環境に恵まれた貴重な水辺空間や緑地空間の保全と活用を図り、誰もが集え、楽しめる空間づくりを進めること。

他十項目

五・優れた住環境の

まちづくりの推進

公園整備を行い、市民に憩いの場を提供するとともに、災害の未然防止や発生時における被害の極限防止と、安心で安全な住環境のまちづくりに取り組むこと。

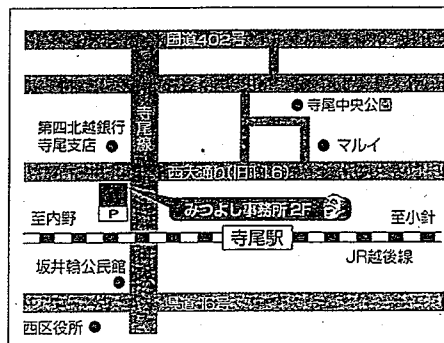
他十七項目

六・震災関連重点要望

- (一) 街区単位液化化対策
- (二) 被災者の生活等支援
- (三) 坂井輪中学校建設

1月～3月の行事予定

- 1/11(日) 出初式
- 1/30(金) 西区自治協議会
- 2/ 2(月) 議会運営委員会
- 2/10(火) 議会運営委員会
- 2/17(火) 議会運営委員会、本会議、常任委員会
- 2/18(水) 常任委員会
- 2/19(木) 議会運営委員会、本会議、全員協議会
- 2/24(火) 議会運営委員会、本会議(各派代表質問)
- 2/25(水) 本会議(各派代表質問)
- 2/27(金) 西区自治協議会
- 3/ 3(火) 議会運営委員会、本会議(一般質問)
- 3/ 4(水) 本会議(一般質問)
- 3/ 5(木) 本会議(一般質問)
- 3/ 6(金) 本会議(一般質問)
- 3/ 9(月) 常任委員会
- 3/10(火) 常任委員会
- 3/11(水) 常任委員会
- 3/12(木) 常任委員会
- 3/13(金) 常任委員会
- 3/16(月) 常任委員会
- 3/17(火) 常任委員会
- 3/18(水) 調査特別委員会
- 3/23(月) 議会運営委員会、本会議
- 3/27(金) 西区自治協議会



みつよし事務所：西区寺尾上 4-2-18
TEL.090-3040-2453

毎週日曜は相談日!!

市政への要望・お困りごとなど……
お気軽にご相談ください。
みつよしが事務所でお待ちしています。
受付時間…十時から十二時まで

